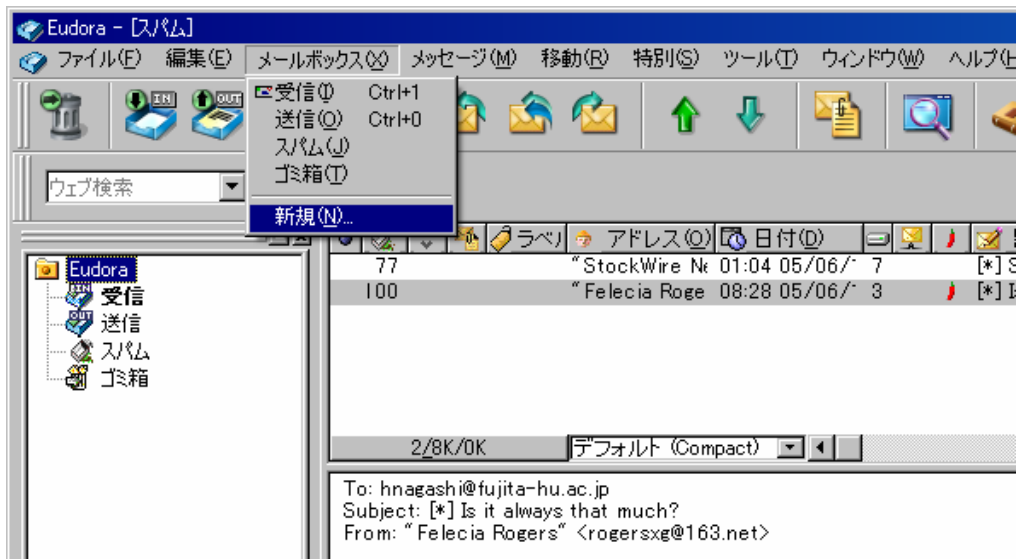


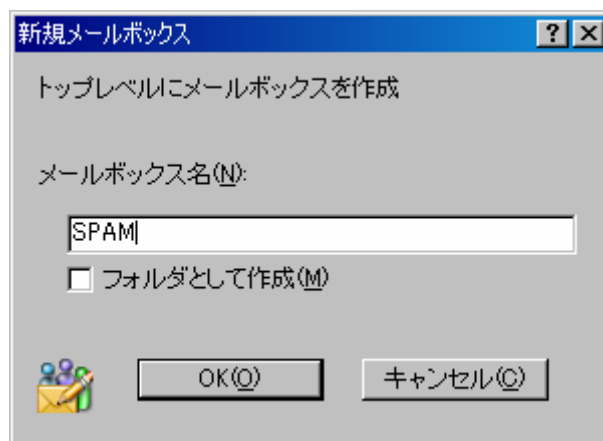
Eudora での spam メール振り分け設定

Step.1 : spam メールを入れるフォルダーを作る

「メールボックス」から「新規」を選択



メールボックス名に SPAM と入力する。

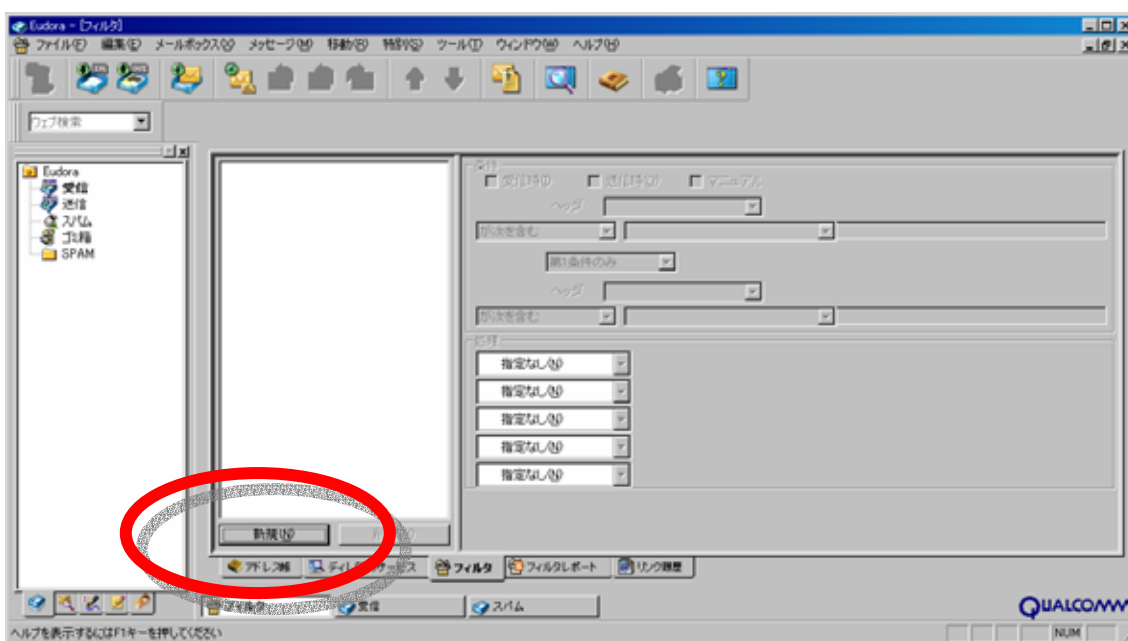


Step.2 : フィルターの設定をする。

「ツール」 - 「フィルタ」を選択する

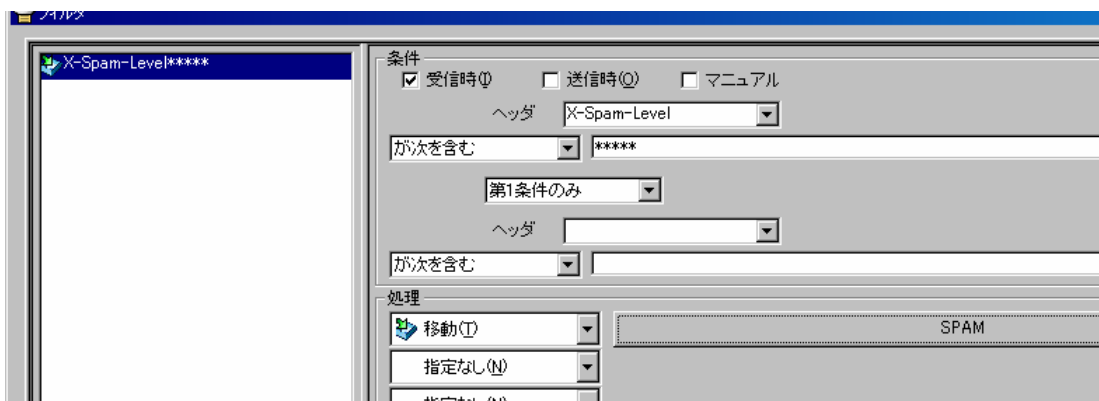


フィルタウィンドウが開くので、「新規」ボタンを押す



条件に、
ヘッダ： X-Spam-Level
が次を含む *****
と入力

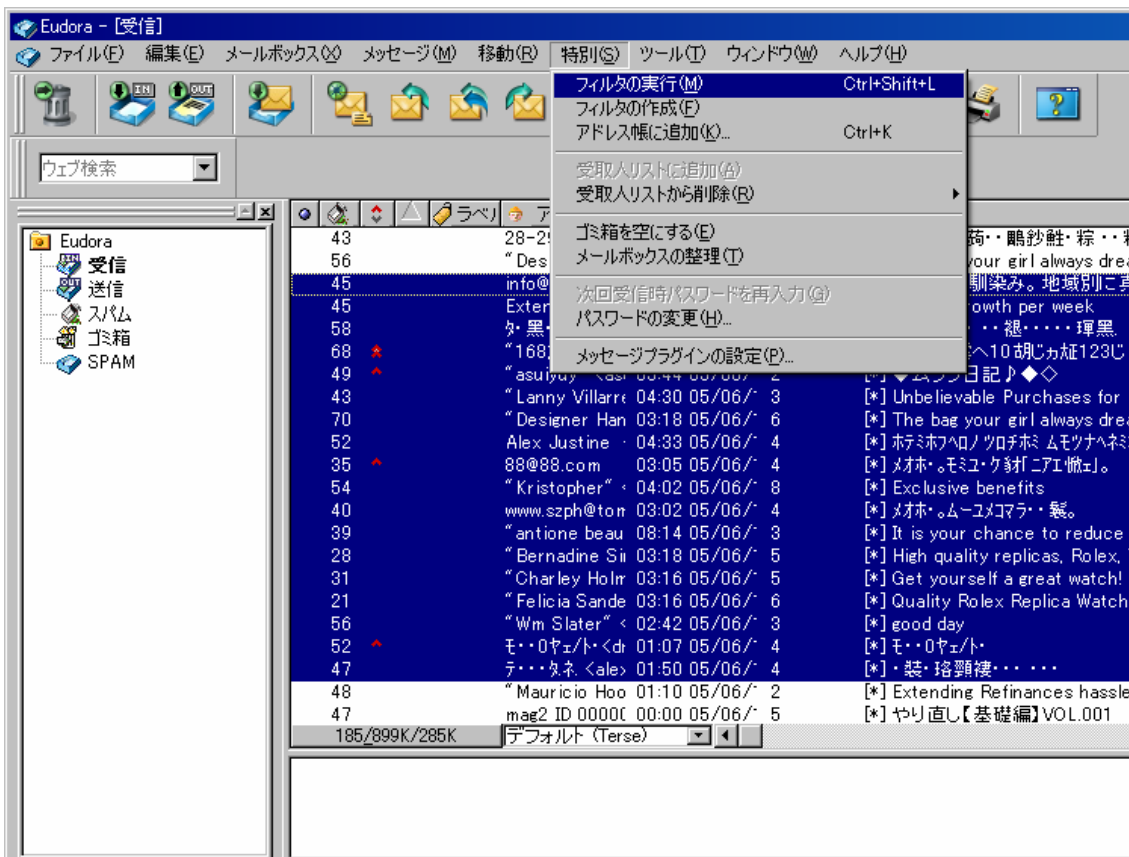
処理に、
移動 SPAM
を選択



Step.3 : フィルターの適用

メール読み込み時にはこのフィルターが自動的に適用されます。

手動でフィルター操作を行う場合には、
その操作を適用したいメールを選択した後に、
「特別」から、「フィルタの実行」を選択



Step.4 : 今後

将来的には、spam メールと判断した際、題名欄に[*]を入れることを検討しています。
その場合には以下の設定でメールを自動的に移動させることもできます。

The screenshot shows a configuration window for email filters, divided into two main sections: "条件" (Conditions) and "処理" (Actions).

条件 (Conditions):

- There are three checkboxes: "受信時(Q)" (checked), "送信時(Q)", and "マニュアル".
- A "ヘッダ" (Header) dropdown menu is set to "Subject".
- A text input field contains "[*]".
- A dropdown menu is set to "第1条件のみ" (Only the 1st condition).
- Below this, there is another "ヘッダ" dropdown menu and a text input field.

処理 (Actions):

- The first action is "移動(T)" (Move), with a corresponding "SPAM" label in a grey box to its right.
- The second and third actions are both "指定なし(N)" (None).